

授業紹介

RBSではビジネスパーソンのための実践的な授業を展開しています。
2015年度から開始された授業をご紹介します。

Introduction

CFP認定教育プログラム

RBSでは、特定非営利活動法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会の「CFP認定教育プログラム」を2015年度より実施しています。

当プログラムは、CFP・AFP資格取得とMBAを目指す社会人大学院学生のパーソナルファイナンスや事業承継に関する知識の修得を目的としており、当プログラムに対応する「所定の課程」を修了した者は、AFP資格認定を経ることなくCFP資格審査試験を直接受験することができ、当該試験に合格することでCFP資格の認定を受ける権利を得ることができます。また、「所定の課程」及び「提案書課題の作成」講座の両方を修了することで AFP 資格の認定を受ける権利を得ることができます。



当プログラムの該当科目のうち「不動産運用設計」「リスクと保険」「相続・事業承継設計」の3科目については、RBS修了生を講師に招いて授業を開講しており、実務の世界で活躍する先輩方から実践的なアドバイスを受ける貴重な場となっています。

※3名の先生方へのインタビューは8頁をご覧ください。

Introduction

地域ブランドマネジャー育成カリキュラム

RBSでは、特定非営利活動法人FBO(料飲専門家団体連合会)と連携して「地域ブランドマネジャー育成カリキュラム」を2015年度より実施しています。



当カリキュラムは、現在わが国で課題となっている地方創生や地域経済の活性化のためには、現地事業者と首都圏の都市機能を連携・活用するビジネスデザインが不可欠であるとの問題意識から、それらを担う人材の育成を目的としたものです。当カリキュラムは、実際のビジネス展開に結びつく実践的な学習を目指しており、地元企業を中心として、製品開発、ツーリズム、ブランディングを統合的に活用できるスキームを身に付けることを目的としています。

2015年度秋学期は、「日本酒による地域ブランディングプロジェクト」と題して、埼玉県飯能市にある酒蔵「五十嵐酒造株式会社」をケースにした地域ブランディングに取り組みました。参加者は、FBOの会員である日本酒の専門家とチームを組んでビジネスプランを策定し、優秀なプランに対してはFBOから表彰がありました。

(14期生 立花和将)